

公立保育園の運営のあり方に関する方針〈改定版〉（素案）について

1 方針改定の目的

「公立保育園の運営のあり方に関する方針」については平成22年の策定から約9年を経過し、その後の保育を取り巻く社会や市の状況の変化と、将来的な人口減少などを踏まえ、今後の公立保育園運営の長期的な方向性を定めるため、方針を改定します。

2 方針の位置づけ

方針は、今後の公立保育園の運営のあり方の基本的な方針を示すものです。方針の改定においては上位計画及び小平市子ども・子育て支援事業計画と整合性を図ります。

3 方針改定体制

(1) 小平市子ども・子育て審議会による検討

小平市の子ども・子育て支援に関する施策や事業計画の策定、実施状況などを調査審議する市長の附属機関である「小平市子ども・子育て審議会」において意見を聴取しています。

(2) 庁内体制

庁内関係課で構成する「小平市子ども・子育て支援事業計画庁内検討委員会」において検討を行っています。

4 小平市子ども・子育て審議会での検討経過

平成30年5月16日（水） 保育事業の現状について

平成30年8月 8日（水） 改定の基本方針及び方針見直し骨子について

平成30年9月12日（水） 方針改定の構成案について

平成31年2月 6日（水） 方針改定（素案）の（案）について

5 方針〈改定版〉（素案）の概要

- (1) 改定の背景と目的
- (2) 小平市の保育の現状と課題
- (3) 公立保育園と私立保育園の状況
- (4) 公立保育園の運営に関する今後の方針

公立保育園の役割の充実

- ・地域の子育て支援、配慮を要する子どもや家庭の支援
- ・地域支援・連携
- ・食育の充実
- ・人材の育成

公立保育園の運営方法の見直し

6 市民意見公募手続（パブリックコメント手続）の実施

- (1) 期間

令和元年5月29日（水）から6月27日（木）まで

- (2) 提出方法

電子メール、ファクシミリ、郵送または持参

- (3) 閲覧場所

市ホームページ、保育課、市政資料コーナー、東部・西部出張所、保育施設等

- (4) 周知方法

市報（6月5日号）、市ホームページ（5月29日掲載）

7 今後の予定

令和元年5月29日（水）から6月27日（木）まで市民意見公募手続

令和元年8月下旬 方針改定版公表